

# 新潟県スポーツ少年団競技別交流大会の概念図

## 【実施の目的】

- ・スポーツを通じた青少年の健全育成
- ・団員（小・中学生）が、スポーツの楽しさを実感し、交流を深めること
- ・軟式野球、バレーボール及び剣道は、全国スポーツ少年団競技別交流大会の予選を兼ねて実施
- ・一部競技（卓球、バドミントン、サッカー、柔道、ミニバスケットボール/年度により異なる）は北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の予選を兼ねて実施

## 【新潟県スポーツ少年団競技別交流大会の概要】

- ・2,500名～3,000名規模
- ・小・中学生団員が参加する44回を数える歴史ある大会
- ・10競技の開催  
（剣道、卓球、バドミントン、柔道、空手道、軟式野球、サッカー、少林寺拳法、バレーボール、ミニバスケットボール）
- ・地区大会（バドミントン、軟式野球、サッカー、バレーボール）及び県大会（全競技）で構成
- ・「熱中症対策」にも万全を期して開催
- ・「いじめ見逃しゼロ県民運動」を推進し、青少年の心身の健全育成に貢献
- ・「NO！スポハラ」活動に賛同し、ハラスメントの根絶を目指す

### 財政的支援(助成金)

(公財) スポーツ安全協会

(公財) 新潟県スポーツ振興  
米山稔財団

### 公共的支援(共催・後援)

新潟県

市町村教育委員会

新潟日報社（報道）

### 運営的支援(共催・後援・主管)

競技団体

市町村スポーツ協会

市町村スポーツ少年団